

訂正
8/4 発表の標記の件について記載を一部訂正します。

令和5年8月 4日
企画振興部企画課
TEL:076-225-1318 (内線 3635)
担当：菅田 (コナ)、濱野

世界農業遺産国際スタディ・プログラム 能登地域への訪問学習について

県内高等教育機関に在籍する学生が、世界農業遺産（GIAHS）をテーマに、国連大学職員等による講義や能登地域及びイタリアへの訪問学習などを通して、国際的な視点で考察する研修プログラム「世界農業遺産国際スタディ・プログラム」において、今回、下記のとおり訪問学習を行います。

記

1. 参加学生

- ①石川プログラム 2名（金沢大学1名、石川県立大学1名）
→国連大学職員等による講義、能登地域訪問学習、成果発表会など
- ②石川&イタリアプログラム 5名（金沢大学2名、北陸先端科学技術大学院大学1名、石川県立大学1名、公立小松大学1名）
→①に加え、イタリア訪問学習

2. 訪問学習（能登地域）の概要

日 程：令和5年8月9日（水）～10日（木）

訪問先：白米千枚田

（白米千枚田の歴史や保全について学ぶほか、千枚田の手入れなどを体験）

舳倉屋

（海辺の生業や海女の暮らしについて学ぶほか、イカのイシル漬けを製造体験）

輪島市有害鳥獣処理施設

（捕獲イノシシの処分やジビエや革製品としての利活用について学習）

里山まるごとホテル

（集落散策、野菜収穫体験を通じて里山の暮らしを学ぶ）

鹿渡島定置

（定置網漁について学び、ロープワークを体験）

のと里山里海ミュージアム

（能登の里山里海について幅広く学習）

※取材希望者には詳細な行程表をお送りいたします。お問い合わせください。

3. 今後の予定

①訪問学習（イタリア）

日 程：令和5年9月9日（土）～17日（日）

訪問先：国連食糧農業機関（FAO）、国連世界食糧**農業機関計画**（WFP）、国際農業開発基金（IFAD）の本部のほか、イタリアにある GIAHS 認定地（アッシジとスポレート間の丘陵地帯のオリーブ畑）等

②成果発表会

能登や本県の地域活性化等にかかる提案の発表を予定

日 程：未定（令和5年10月中を予定）

（参考）石川県ホームページ：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/giahs.html>